

第11回

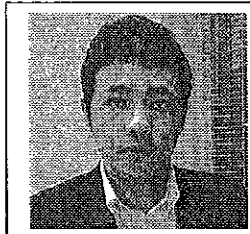
問題意識持たぬ
法人増加が心配

社会が不景気だと介護業界は人材採用が少し楽になる、逆に社会が景気が良いと介護業界は人材採用が厳しくなるこの話でした。

そういえば、当社も最近問い合わせが多く

不景気による人材流入
努力せずに社員を確保
企業にとって良いことか？

**アカルイ
介護ビジネス**
若手経営者の新手法



はっぴーライフ代表取締役社長 出川 泰史
1978年1月生まれ、東京都出身。日本福祉教育専門学校卒業。老人ホーム、在宅会社の勤務を経て2002年(株)はっぴーライフ設立。2008年(株)エイチエル設立。同年、デイサービス検索サイト「デイケンサク」(www.daykensaku.com)を開設。ブログのURLはhttp://ameblo.jp/eichi-aru

なっています。経営者としては、採用が楽になるといのは、歓迎できることです。しかし、気になるところがあります。人材不足の時は、各法人が問題意識を持ちます。何故、応募が無いのか？ どうしたら自法人にある人材(材)が採用できるのか？ どうやったら魅力的

な法人になれるか？ 職員の離職率を下げ ためには何が必要なのか？ より違う側面を持つ ためにはどうしたら良いか？ 色々な問題意識を持ち 向上意欲を持つと思 います。努力せずに人材(材) 採用、確保が容易になる ことは、企業として 良いことなのかという 点は疑問です。 僅かではありません が、介護報酬も上がり ます。私は下がらない

だけで良かったと感じ ています。 人材(材)確保も容 易、(以前よりは)介 護報酬も上がる。 勿論、現場で頑張っ ている仲間(介護業界 の方全員)の日々の努 力には本当に感謝で す。 考えなくてはいけな いのは「業界としてそ こまでの努力をし、解 決策は出せたのか」と いうことだと思いま す。 何故、福祉系の短大 の閉校、専門学校の廃

校が多くなったのか？ 何故、福祉を志す若い世代が減ったのか？ 何故、人材難を招いたのか？ など..... 昨今の人材難で 何を学んだのか

それを考えずにいる と、また、数年後に同 じ課題を抱えてしまっ ているのではないかと思 います。 法人個々の努力、現 場職員の問題意識を持 ち、社会から業界が勝 ち得た評価であれば価 値があると思います。 ここ数年の介護業界 の人材(材)難でどれ だけのことを学べた か、が数年後に表れて くると思います。 私も起業時に採用に 苦戦し、利用者様の獲

得にも苦戦しました。 何が足りないのか？ 何が足りないのか？ 何が足りないのか？ 何が足りないのか？ 何が足りないのか？ 何が足りないのか？ 何が足りないのか？ 何が足りないのか？ 何が足りないのか？ 何が足りないのか？

どうすれば良くなるのか？ これは現在も常に考 えていることではあり ますが、起業時に「順 調でなくて良かった」と 感じています。 福祉業界は現在でも 素晴らしい業界です。 それが社会には伝わ りきれいていないことも 多々あると思います。 同時に課題も多くあ ります。 日々、どうすればも っと良くなるか、良い 部分を伝わるか、とい う点を考えていきたい と思います。